

令和4年度大分大学入学式開催

令和4年4月4日、令和4年度大分大学入学式が iichiko 総合文化センターのグランシアターで挙行されました。5学部の学部入学生1,082名、学部編入者26名、大学院230名の合計1,338名が晴れて大分大学生となりました。このうち経済学部は学部入学生292名編入学10名、大学院14名の合わせて合計316名でした。

式は国家・学歌演奏で始まり、北野正剛学長から代表に入学許可が伝えられたのを受け、学部、修士課程、専門職学位課程、博士課程のそれぞれの代表者が宣誓を行いました。

学長は告示で二つの点を強調されました。一つは、この4月から成年年齢が18歳に引き下げられたことを踏まえ、今日からは成人としての自覚を持つということ。特に喫煙による健康被害に留意するようにと。二つめは、学生の中に自分の生き方を見つけよ、意欲的な学生生活を送り、社会に出て大きな花を咲かせよということでした。

式への出席は入学生のみ、それも一人おきの着席にしたため広いグランシアターにも入りきれず、大学院生等は音の泉ホールでのスクリーン視聴となりました。入学生は全員黒や紺のスーツに身を包み、緊張した面持ちで肅然と式典に臨んでいました。

